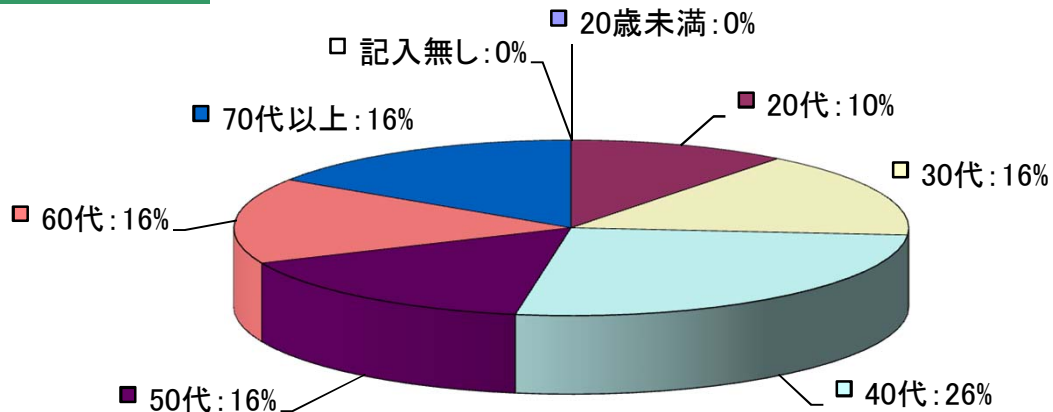


第28回 宮崎海岸市民談義所 アンケート結果

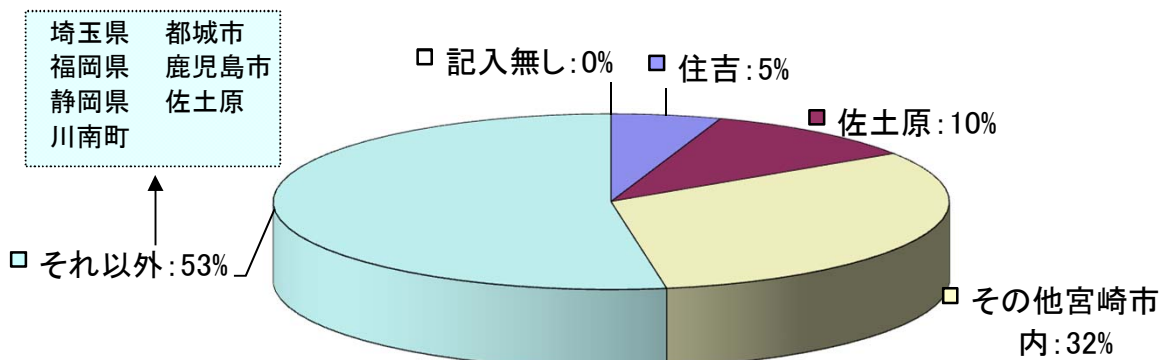
(第28回談義所: 2015年10月16日(金)19時00分~21時00分実施、アンケート回収数:19)

1. あなたのことについて教えてください

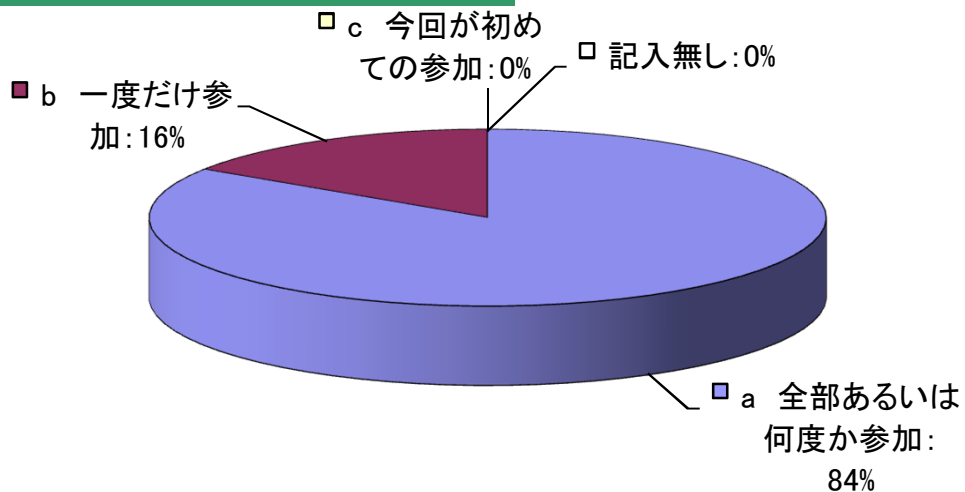
1-(1) 年齢は？



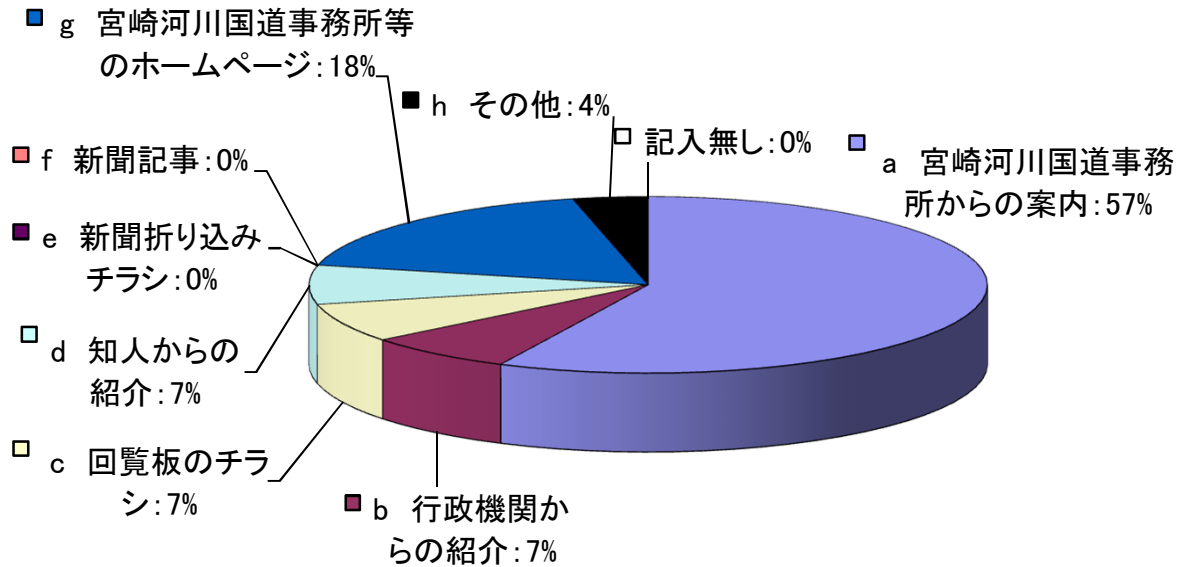
1-(2) 住んでいるところはどこですか？



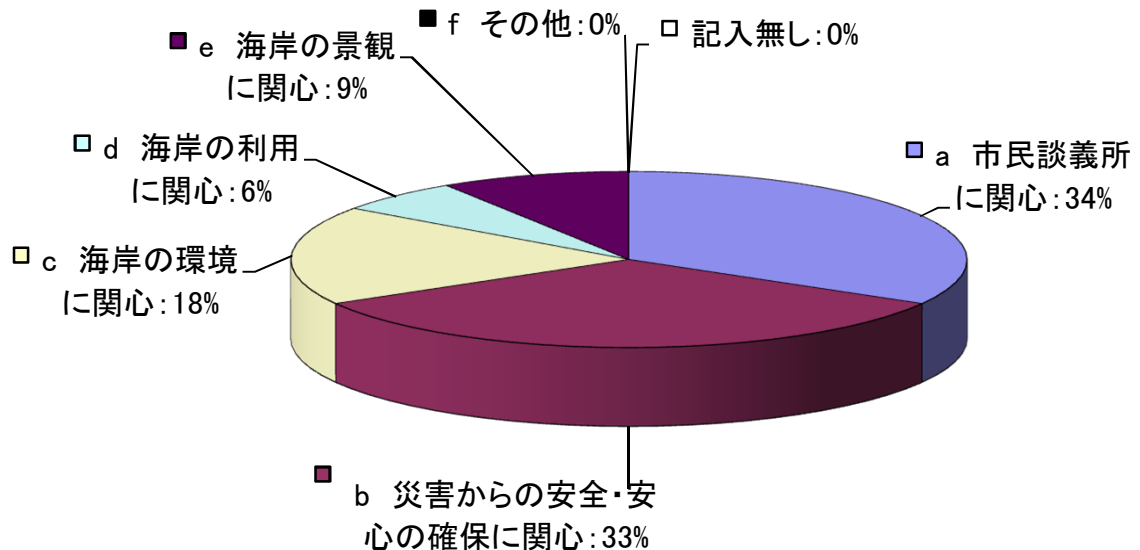
1-(3) これまでに参加したことはありますか？



2. 市民談義所を何によって知りましたか？ (複数回答)

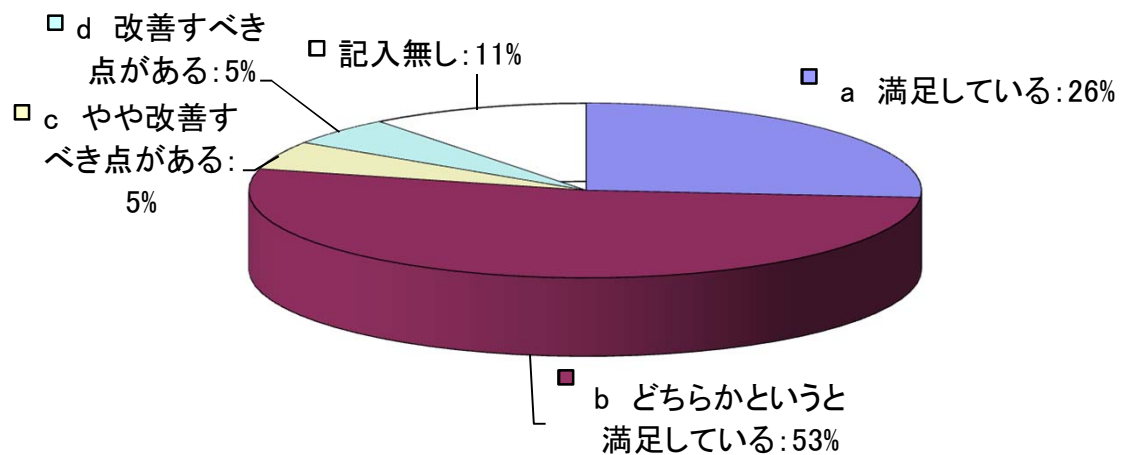


3. 今回参加された動機は何ですか？ (複数回答)



<■f その他ご意見>
・ 前回参加しましたので

4. 今回の市民談義所の満足度は？ (複数回答)



a 満足している(理由)

- ・様々な意見を聞くことが出来た
- ・資料に写真が使われてわかりやすい
- ・市民に知って頂けるのは良いと思うので
- ・市民が海岸についてどう想っているのか砂浜を復元したいという想いを感じることが出来た。

b どちらかという満足している(理由)

- ・意見が自由である。
- ・議論の時間が今回は長く取られていたから
- ・今後の工事内容、工法変更がわかった

c やや改善すべき点がある(提案)

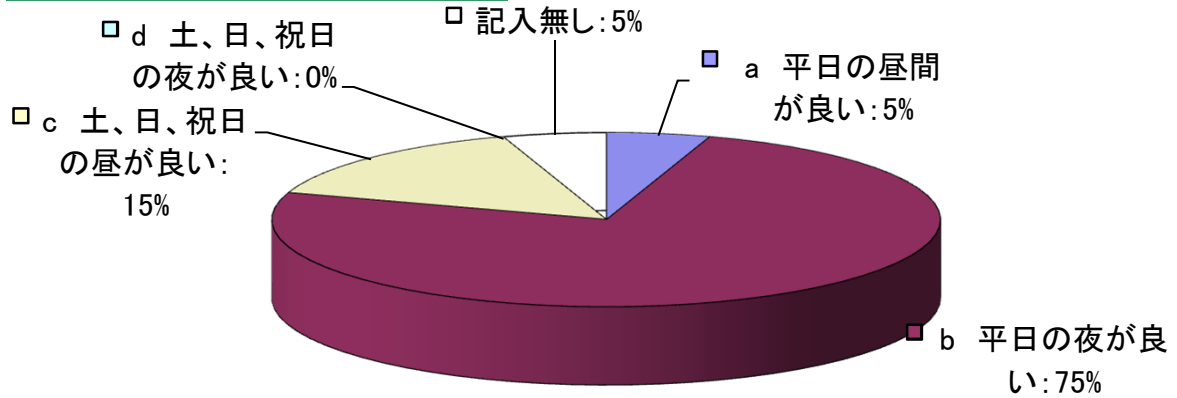
- ・一人の発言の時間を制限するためにも、タイマーの活用を行い、出来るだけ多くの意見を聞けるようにすべき。

d 改善すべき点がある(提案)

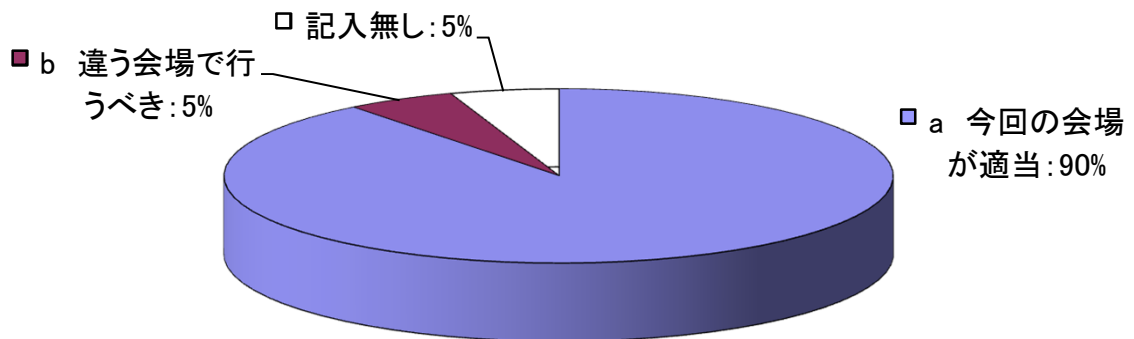
- ・意見整理してから発言してほしい

5. 市民談義所の運営に関して

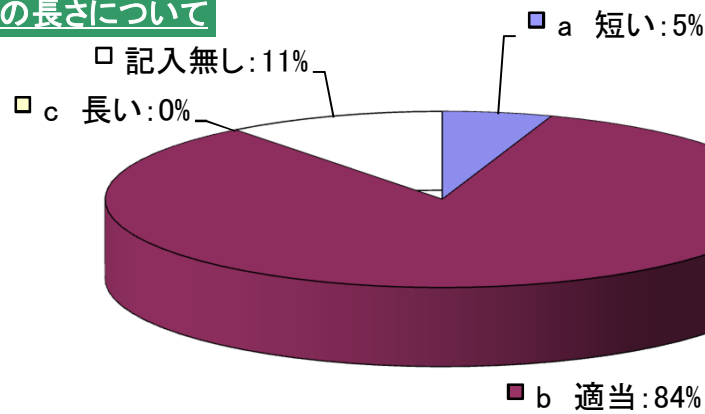
5-(1) 実施する曜日と時間について (複数回答)



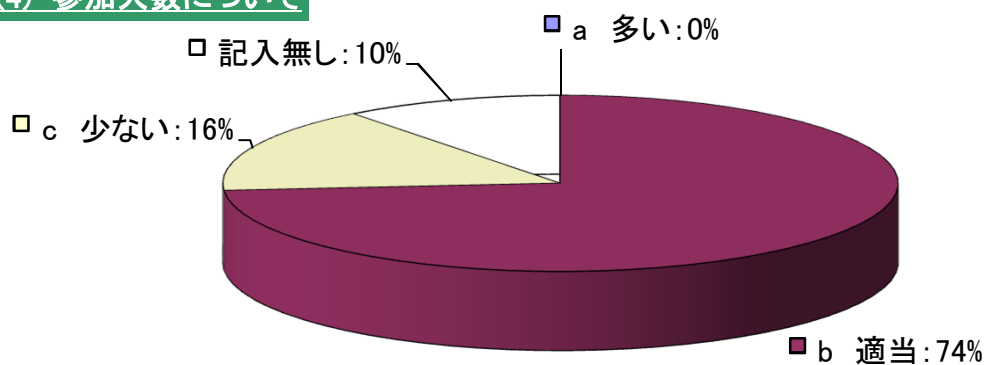
5-(2) 会場について



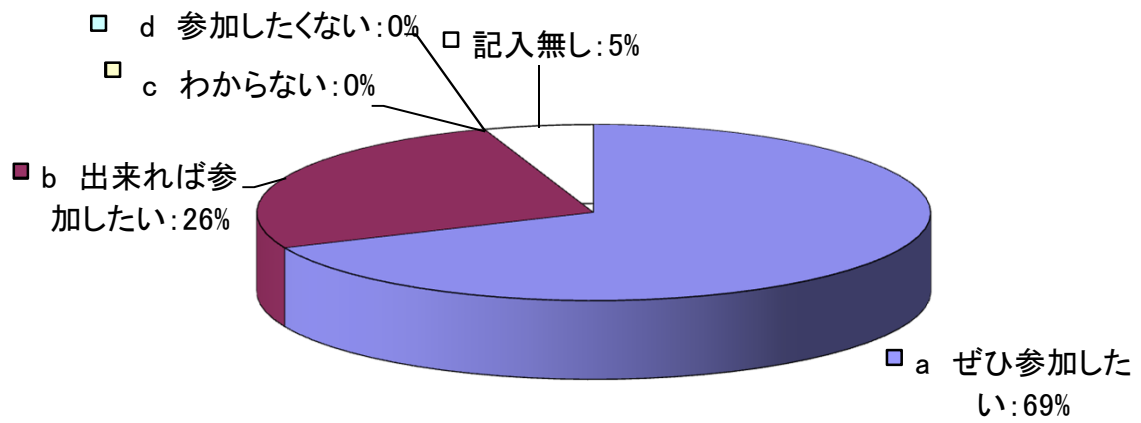
5-(3) 時間の長さについて



5-(4) 参加人数について



6. 次回、市民談義所への参加の意向



7. その他、市民談義所の進め方等についてのご意見

<談義所の内容について>

- ・住吉の参加者が4%は周知の仕方に問題があるのか、興味がないのでしょうか。
- ・ちょっと的外れな意見があるのはどうかと...ヒートアップする前に止めた方が...
- ・パンフレットの入門編に(9ページ)ダムや港などの施設をなくすの中に宮崎空港の「滑走路」を追加してください。
→ダムや港、滑走路などは皆の暮らしを支えているので海岸のためだけではなくせませんと。
- ・突堤について、「やってみなければわからない」が連発されすぎていて、その為に撤去の話が出たりしているように思えます。再度、3点セットが最善の策であることを強調すべきではないでしょうか。
- ・突堤の建設が進まないのが、漁協との調整なのか、予算を考慮しながら長さを調整しているのか等、市民に明らかにしにくい理由でしょうが、そこをうまく説明しないとまた同じ談義所になってしまうと思います。
- ・サンドバックと突堤、養浜の3点セットについてこれまで幾度となく説明されていることと思いますが、市民の方々によく理解されているような印象を受けません。市民の方々へ、何のためにそれをやるか、もう一度復習の機会を与えるべきではないかと思います。

<侵食対策について>

- ・第一突堤と副突堤、同時施行する。
- ・県と九電の協力が不可欠。砂を海に。本気でやりましょう。
- ・これまでやってきたことをフィードバックしながら、次に進むべきと考えます
- ・一ツ瀬川逆流河口に埋まっている砂を養浜に使う。(サンドパイプで運搬する)
- ・砂の供給(量)が減少、減退している現況では浚うばかりでとうとう浜崖迄来てしまった。相手は浚う事が日課ですから一生養浜する必要性が出てくる。浜幅50mの確保が見えてきたら浚われない養浜の付き方を考えて行かねばならない。その前に富田浜の(毎年9万m³)砂は溜まてはいけけないのだ。貴重な砂。有効に使用することが大事だ。

<景観について>

- ・突堤ブロックの色の変化は、波、干満の差が大きいのでは？
- ・景観の感じ方は人それぞれだと思います。サンドバックも露出したら景観は良くない。現状破れているし、流出も考えられ良いとは思わない。防潮堤、消波、又は潜堤をつくって壊れないものを作った方がよいのでは？被災を受けないものの方がずっと景観が良いと思う。